



国際商学コースの 目指すもの

現代商学専攻長 大矢 繁夫

本学の大学院現代商学専攻は4つのコースをもち、大学院学生の多様な研究関心に応えてきましたが、そのうちの1つである従来の商学コースは、平成17年度より名称を「国際商学コース」と改め、時代に即応した新たな充実を図りました。

従来の商学コースは、狭義の商学や経営学、そして会計学という3つの研究分野を柱としてきました。このことは、基本的に変わるところがありません。しかしながら近年、研究は全体にわたってよりグローバルな視点を強く求められ、そしてグローバルなビジネス社会を十分な深さをもって捉えるために、その根底にある異文化をも理解することが必要となってきました。このような時代の特徴に応じ、国際商学コースが新たにスタートしたわけです。

国際商学コースの新しさは、具体的には、「異文化コミュニケーション」や「ビジネス英語」等の英語関連

科目を多数設置し、それによって大学院学生が実践的な英語能力を十分鍛え、ビジネス社会や異文化の研究をより深く行うことができるようになった、という点にあります。また、多数の英語関連科目の設置によって、「異文化理解とコミュニケーション」という1つのカリキュラム体系も出来上がりました。

この最後の点と関連し、現代商学専攻では、「異文化理解とコミュニケーション」の科目群から必要とされる単位を取得した場合、高校・中学の教員免許状英語専修免許の取得が新たに可能ともなっています。

リニューアルした国際商学コースで国際的に通用する知力と見識を大いに磨き、そして21世紀のグローバルなビジネス社会の担い手として、この知力と見識を十分発揮して活躍して欲しい、と大学院学生への期待を強くしています。

国際商学コース 英語専修免許

本コースは、従来の「商学コース」に異文化理解及びコミュニケーションに関する科目を充実させ、名称も「国際商学コース」に改められました。学生は、国際理解の深化を図るとともに、これらの科目を履修し、修士論文を書くことによって、修士号を取得し、あわせて高等学校・中学校の英語専修免許を得ることが可能です。募集人員は、「一般選抜」と「社会人特別選抜」を合わせて若干名で、「一般選抜」は、学力検査及び面接試験、「社会人特別選抜」は、学力検査、志望理由書及び研究計画書並びに面接試験により選抜します。現職の教員でも修学可能なように、英語専修免許科目の授業はすべて札幌サテライトで夜間に行われます。

在学生の声

天野 敏枝さん
大学院
現代商学専攻
国際商学コース

札幌第一高等学校
教諭



自分の視野が 広がることを実感

高校で英語を教え始めてから13年になります。これまで自分なりに勉強をしていたつもりでしたが、やはり大学院では新しく学ぶことばかりで、自分の視野が広がることを実感しています。特に今まで自分が行ったことのない国からの留学生たちの話は新鮮です。英語での討論や発表等、経験したことのないことばかりで大変ですが、これも自分のためと日々頑張っています。大学院で刺激を受けて調べてみたいことや読みたい本がたくさんありますが、なんといても仕事との両立は思っていた以上に忙しく、本当に今、フルタイムの学生がうらやましい毎日です。

大学院 現代商学専攻 全4コース

経済学コース / 国際商学コース / 企業法学コース / 応用社会情報コース

出願期間：前期 / 平成17年 8月17日(水)~9月 6日(火)
後期 / 平成18年 1月 5日(木)~1月19日(木)

お問い合わせは入試課入学試験係 TEL 0134-27-5254へ